

PIANO RECITAL

蘇るワルシヤワの感動

2021年シヨパン国際ピアノコンクール4位入賞!

©Shuhei Tsunekawa

AIMI KOBAYASHI
ピアノ・リサイタル

小林愛実

主催: 広島ホームテレビ 共催: (公財) 呉市文化振興財団

2023年12月17日(日) 14:00開演 (13:15開場) 呉信用金庫ホール

呉市中央三丁目10-1 TEL.0823-25-7878

入場料 全席指定 5,000円(税込) ※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。


「くれフレンドリー友の会」 会員先行販売 9月9日(土)	会員価格(税込) 4,500円	インターネット予約 Webチケット販売	
---------------------------------	--------------------	------------------------	---

チケット取扱所

- ◆呉信用金庫ホール0823-25-7878 ◆新日本造機ホール ◆イオン広島
- ◆エディオン広島本店(東館9F)082-247-5111
- ◆イープラス <https://eplus.jp/> ファミリーマート店内「マルチコピー機」/ web受付
- ◆ローソンチケット[Lコード: 62905]ローソン店内「Loppi」/ web受付
- ◆チケットぴあ[Pコード: 249-407]セブン-イレブン店内「マルチコピー機」/ web受付

呉信用金庫ホール 0823-25-7878
(9:00~19:00) 休館日: 月曜日※月曜日が休祝日に当たるときは翌平日

HOMEイベントセンター 082-221-7116
(平日10:00~17:00)

 お子様連れでもご安心ください | 有料・事前予約制(利用料金お1人様500円)▶申込締切12月8日(金)
【館内託児室開設】 | 詳しくは呉信用金庫ホールホームページの事業詳細をご覧ください。 <https://www.kure-bunka.jp/>

Aimi Kobayashi Piano



©Darek Golik / Chopin Institute

小林愛実 AIMI KOBAYASHI Profile

3歳からピアノを始め7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。2005年(9歳)以降、ニューヨークのカーネギーホールに4度出演、パリ、モスクワ、ポーランド、ブラジル等に招かれ、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴァルトゥオーヴ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響などと共演。ポーランドには、「ショパンとヨーロッパ」国際音楽祭ほか、協奏曲のソリストとして度々招かれている。国内でも多数のオーケストラと共演し、サントリーホールをはじめ各地でもリサイタルを行い、高い評価を得ている。

2010年ショパン生誕200年記念に際して、ポーランド政府より「ショパン・パスポート」を授与された。2015年(20歳)10月、「第17回ショパン国際ピアノコンクール」に出場、ファイナリストとなった。2017年7月には、モスクワ・フィルの日本ツアーでソリストとして迎えられ、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を共演している。

2018年8月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演し絶賛された。

2020年3月には、チューリヒ・トーンハレ管とリストのピアノ協奏曲第1番を共演して好評を博した。

レコーディングは、2010年(14歳)「デビュー！」でCDメジャーデビューし、翌年セカンドアルバム「熱情」をリリース(EMI CLASSICS)。

2018年ワーナークラシックスとの国際契約を発表。同年4月には、7年ぶりとなるCD「ニュー・ステージ〜リスト&ショパンを弾く」をリリース。

2021年8月25日、ワーナークラシックスより最新CD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。レコード芸術誌で「特選盤」に選ばれる。

幼少期より多くのメディアから注目を集め、フランスのLCIテレビのドキュメンタリー、日本テレビ「深夜の音楽会」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-BS「みんなのショパン」、NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」などテレビやラジオ番組にも数多く出演。2015年にはMBS「情熱大陸」にも登場して話題を呼んだ。2021年「第18回ショパン国際ピアノコンクール」入賞後には、NHK「クローズアップ現代+」等様々なメディアに登場。

1995年山口県宇部市生まれ。8歳より二宮裕子氏に師事し、2011年桐朋学園大学付属高校音楽科に全額奨学金特待生として入学。2013年フィラデルフィアのカーティス音楽院に留学。マンチェ・リュウ教授に師事し研鑽を積んだ。2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。今、世界的な活躍が期待できる日本の若手ピアニストとして注目を集めている。